



人も元気 まちも元気 新鮮都市 いとしま

いとしま

No.25 1-15

2011年(平成23年)

No.25
いとしま
No.25



寒みそぎ 白糸熊野神社

12月18日未明、白糸熊野神社で「寒みそぎ」が開催され、身を切る寒さの中、およそ80人のふんどし姿の男たちが川に向かって走ります。これは、五穀豊穡と無病息災を祈願する400年続く伝統行事です。「オイサ、オイサッ」の掛け声を上げながら川に飛び込む男たち。輪になり、時折大声を上げながら、激しく水を掛け合いました。

CONTENTS

- 白糸熊野神社 寒みそぎ 1
- まちづくりの指針となる構想 2
- パブリックコメント募集 3
- 九大・糸島会News、サテライト・ミュージアム 7
- 市民提案型 まちづくり事業の紹介、
子ども大使受け入れ家庭募集 8
- ふれあいの居場所普及勉強会in糸島、
グリーンツーリズム事業 参加者を募集します 9
- シリーズ国保⑨—平成21年度決算の状況 10
- 20歳になったら国民年金、
子ども環境フェスタ かつっことおもちゃ病院 12
- ライターは正しく捨てよう 13
- 糸島のできごと 14
- さんかく情報局、ワーク・ライフ・バランス講座 受講生の募集 15
- 平成22年度明るい選挙啓発ポスター コンクール入選作品の紹介、
公民館からのお知らせ、
淀川天神社「百手祭り」 17
- アクロス・レインボーコンサート、
消費生活啓発講座 18
- いとしま文化財情報、博物館だより 19
- 地産地消応援団、FP通信 20
- 糸島人、ばびるすだより 21
- くらしの情報、生活の豆知識 22
- ジュニア・リーダー研修会 23
- 第9回 特別弔慰金のお知らせ 24
- 糸島犯罪被害者支援協議会を開催 25
- 広報カレンダー、いとしまTOPICS 26
- 広告など 28

■平成23年 1月15日 福岡県糸島市発行 ☎092(323)1111
糸島市公式ホームページアドレス <http://www.city.itoshima.lg.jp>

▶「広報いとしま」メールマガジン配信中
防災行政無線電話番号 ☎(322)92229



糸島をもっと知りたい、そんなあなたの愛読書

好評
発売中!!

市では、合併前に発行された町史(誌)の販売をしています。
あなたの知らない糸島が、ここに記されています。
※前原町誌は在庫がありません。ご容赦ください。

- 販売書籍
- ①新修志摩町史(2009年刊) 上製本・箱付4,800円
 - ②二丈町誌(2005年刊) 上製本・箱付3,000円



問い合わせ 糸島市情報政策課 ☎(332)2063

借金問題、一人で悩まずご相談ください!

秘密厳守

返済しているのに
元本がなかなか減らない...
貸金業の改正により新たな
借入れができなくなり困っている...



住宅ローンだけは支払い、
他の支払いを整理したい場合 /
一度借金を全て免費してもらい、
人生を再スタートしたい場合

個人再生 任意整理 自己破産

司法書士法人
Mar. 鷹(まろ)法務事務所

☎0120-062-874

受付時間/9:00~18:00(休:土・日・祝)《要予約》
代務司法書士 阿部 清 佐賀県司法書士会所属 司法書士 第729046号 〒847-0055 唐津市刀町1515-2 精乳合ビル4階

事情があって当事務所に
来られない方は
司法書士が伺う事も
可能ですので、
お気軽にご相談下さい。



任意整理・自己破産・個人再生・不当利得返還請求訴訟手続(過払訴訟)・各種裁判手続・遺言・相続登記・不動産登記・法人登記全般など

糸島の風と光がふりそそぐ 新しい時代にふさわしい 新発想墓苑

■墓域限定型企画墓A

区画面積1.5㎡
80万円 (税込)

永代使用料、管理費10年分、
基本字形り、墓石、基礎代、
据え付け工事費

■永代管理墓

区画面積1.0㎡
70万円 (税込)

永代管理費、永代使用料、
基本字形り、墓石、基礎代、
据え付け工事費

グリーンパーク
福岡西墓苑

大入防衛 大入駅 大入トンネル
二丈浜玉道路
大入トンネルを出てすぐ
一度現地をご覧ください。

詳しくは、資料請求を!!
<http://www.gpf-nishiboen.jp>

グリーンパーク 福岡西墓苑

☎0120-44-6005

TEL092-326-6005 FAX092-326-6044

■管理・販売代理/(株)上関企画 ■造成/(株)熊谷組 ■植栽/西武造園(株)

当墓苑は宗旨・宗派
は問いません。
お墓に関するご相談も承っております。
お気軽にお問い合わせください。
お墓の維持管理も承っております。
詳しくは御家までお問い合わせください。

まちづくりの指針となる構想



総合計画審議会の坂口光一会長、柚木利道副会長から松本市長に答申書が手渡された

「長期総合計画基本構想」が可決

市議会12月定例会で、「第1次糸島市長期総合計画」の基本構想が可決されました。

この構想は、合併時に策定された「新市基本計画」を骨格とし、市の均衡ある発展をめざして、まちの将来像や目標人口、各種政策などを示しています。

構想の期間は、平成23年度から10年間。まちづくりの基本的な指針となるもので、市の最上位の計画(構想)です。

◆将来像と都市イメージ

まちの将来像は「人も元氣、まちも元氣、新鮮都市」とし、市民の元氣が市の元氣、活力を創出します。また、いつまでも発展し続けるまちをめざします。実現すべき都市のイメージは、次の3点です。

- みんなに優しい住みよいまち
- 自然をたいせつにした美しいまち
- みんなでつくる自立したまち

◆「協働のまちづくり」

これが基本理念

基本理念とは、社会情勢が変化しても見失うことのない本質的な価値観です。将来像・都市イメージを実現す

るためには、人・自然・文化をたいせつにし、最大限に生かすことが重要です。また、最も重要なことが、市民と行政が将来の目標を共有し、「一体となって行動すること。いわゆる、協働のまちづくり」です。

◆市民行動指針を盛り込む

まちづくりには、市民一人ひとりの積極的な参画意識と行動が欠かせません。市民のあるべき姿を示す「市民行動指針」が総合計画審議会から提案され、構想に盛り込みました。

● 住みよいまちをめざして、考え、行動します。

● 自然をたいせつに思い、環境を積極的に守り育てます。

● 糸島市民であることを幸せに感じ、誇りを持ちます。

◆将来目標人口

● 10万2000人
本市の推計人口は、平成27年をピークに減少に転じ、平成32年には9万9542人になると予測されています。将来目標人口は、これに九州大学関係2000人と政策による人口増加分458人とプラスし、10万2000人としました。

● 目標人口を達成するためには、九州大学の移転に伴う学生・教職員の定住化促進、新たな市街地の開発、子育て環境の整備などの政策的総合的に展開することが必要です。

◆少子高齢社会を恐れない

● 少子高齢化が進む中、本市でも年少人口(14歳以下)と生産年齢人口(15歳以上64歳以下)が減少し、老年人口(65歳以上)が急増すると予測されます。このことは、労働力の不足や税収の減少、社会保障費の増大などを招きます。地域の中では、伝統芸能や行事、環境などの維持が困難になります。さらに、買い物などの移動や災害時の避難など、多くの影響が出るものと心配されます。

● その対応として、年少人口の減少を最小限に食い止め、生産年齢人口の転出を抑制します。また、高齢者が地域

の中で存分に活躍できる環境づくりを進め、本市に移り住む新たな定住人口を生み出します。

◆成長戦略で課題を解決

● 少子高齢化の対応など、多くの課題の解決のため、3つの「成長戦略」を立てました。これは、本市が10年間で成長・発展するため、常に意識すべきまちづくりの方向性です。

- ①「いとしまブランド」の価値を高める
● 糸島市の全体イメージを向上させます。「住んでみたい」「訪れたい」という糸島ファンづくりを進めます。
- ②九州大学の「知力」と若い力を生かす
● 伊都キャンパスへの移転を進めている九州大学は、知的・人的資源の宝庫。一層の連携強化を図り、交流を進めます。

図 基本目標と政策

まちづくりの基本目標

| | |
|--------------------------------|--|
| 目標1 みんなが健康で元氣なまちづくり | 政策 保健・医療の充実 高齢者福祉の推進 障がい者福祉の推進 社会福祉の推進 |
| 目標2 子どもが健やかに育つまちづくり | 政策 子育て支援の充実 学校教育の充実 青少年の健全育成 食育の推進 |
| 目標3 海、山、川をたいせつにしたまちづくり | 政策 自然環境の保全育成 循環型社会の確立 |
| 目標4 快適に暮らすことができる安全・安心なまちづくり | 政策 都市機能の充実 情報通信基盤の整備 交通環境の整備充実 池山・治水 上下水道等の整備 防災・防犯体制の確立 |
| 目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり | 政策 協働のまちづくりの推進 生涯学習機会の充実 人権・同和教育の推進 男女共同参画の推進 文化・芸術の創造 九州大学との交流の推進 |
| 目標6 経済活力を持った持続可能なまちづくり | 政策 一府財政改革の推進 |
| 目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり | 政策 農林水産業の振興 商工業の振興 観光の推進 企業の誘致と新産業の創出 |

③「市民力」を発揮できる仕組みをつくる
● まちづくりは、市民の力なしには実現しません。自助・共助・公助の考えをもって、糸島市のルールづくりを行います。

◆7つの基本目標と27の政策

まちづくりの基本目標は、左図のとおりです。この7つの基本目標に基づいて27の政策を展開していくこととなります。

◆バランスの取れた土地利用

● 生活や産業など、あらゆる活動の基盤は土地です。
● 次の4つの基本方針の下、自然的・経済的・社会的・文化的諸条件を考慮し、バランスの取れた適正な利用を進めます。

◆ダイジェスト版を全戸配布

● 市では、基本構想の議決を受けて、前期基本計画(平成23年度から平成27年度までの基本的な施策を盛り込んだ計画)を策定します。
● その後、構想と前期基本計画のダイジェスト版を作成し、全戸配布することとしています。
● ※市ホームページで、基本構想の全体をご覧ください。
<http://www.city.ioshima.lg.jp/sos/hiki6/>



審議会答申とパブリックコメント

長期総合計画の策定にあたり、総合計画審議会と前原・二丈・志摩の各地域審議会に計画案の審議をお願いしました。その答申内容を紹介します。

また、パブリックコメントに寄せられた市民意見は、規則に基づき、市の考え方や対応も含めて紹介します。

◆総合計画審議会

- 専門的見地からの審議
ワークシヨップを実施
- 付帯意見の概要
市と市民の役割分担を明確にして、真の「市民協働のまちづくり」をめざしていただきたい。
- 市長のリーダーシップで「行政改革」を強力に推進していただきたい。
- 地場産業の振興に力を入れ、地元で若者が生活していける仕組みをつくり上げてもらいたい。
- いとしまブランドの確立と市民参画の仕組みづくりを進めていただきたい。
- 計画内容を市民に積極的にPRし、分かりやすい説明(定期的な状況の公表を含む)をしていただきたい。
- 先見性、積極性、スピード感を持ったまちづくりに期待。国の交付金制度などを積極的に活用願いたい。
- 新しい情報通信技術(ICT)の活用を積極的に進めていただきたい。

◆地域審議会

- 地域の実情などを踏まえた審議
- 前原地域審議会
財政問題を前面に出し、市民協働を核とした行政運営をすること。
- 将来目標人口の数値を新市基本計画から変更した理由をきちんと説明すること。
- 養護老人ホーム設置の構想を策定すること。
- お互いに顔の見えるまちづくりを推進すること。
- 若い人が地元で夢を持って暮らせるよう、働く場や生活していける環境を創出すること。
- 自然環境保全の面からも、農業振興により一層力を入れること。
- 子どもたちが快適に学べる環境づくりを推進すること。
- 地元高校のまちづくりへの活用を推進すること。
- 外部評価の実施と市民への公表を行うこと。

- 男女共同参画の施策について、もう少し踏み込むこと。
- 一丈地域審議会
青少年育成事業への支援を継続すること。
- 子ども専用の病院設置を推進すること。
- 養護学校の設置を促進すること。
- 学校給食の充実など食育を推進すること。
- 九州大学関係者の居住を念頭に置いた住宅整備を促進すること。
- 企業誘致により、雇用の場を確保すること。
- 生涯スポーツの推進と施設の整備・充実を図ること。
- 生涯学習の充実について基本計画に示すこと。
- 男女共同参画ネットワークと協力した男女共同参画のまちづくりを推進すること。
- 校区自治を推進する支援体制づくりを行うこと。
- 荒廃森林の整備を推進すること。
- 下水道の整備について、もう少し踏み込んだ内容を示すこと。
- 志摩地域審議会
星摩道路の整備を促進すること。
- 九州大学関連の企業、研究所の立地と関係者の定住を促進すること。
- 線引きの見直しと規制の緩和を検討すること。
- 総合健診を受けやすい環境づくり

- と受診率向上を図ること。
- 生活路線バスの充実を図ること。
- 防犯体制強化のため、ネットワークを推進すること。
- 環境保全のため、松くい虫対策を進めること。
- 農業の担い手育成と農業用施設の適正管理を進めること。
- 生涯スポーツや健康づくりの施設を設置すること。

◆パブリックコメント

- 計画案に対する市民意見
図書館サービスの現状・課題が示されていない。また、市民の大半が図書館を利用できていない。
- 年間貸出冊数、福岡県・全国平均との比較を追加した。また、身近な場所サービスが受けられるよう、二丈・志摩庁舎の空きスペースを活用する。
- 図書館は、質の充実が重要。二丈・志摩地域の図書館整備については、より踏み込んだ計画案を示してほしい。
- 検討委員会を設置し、図書館基本構想の中で検討する。
- 図書館には、人口規模にふさわしい見識の高い正規職員の配置が必要である。
- 現在でも見識の高い職員を配置している。
- 文化施設の整備と充実だけでなく、優れた舞台芸術を市民に提供することがたいせつである。
- 最近では、ジャズコンサートや寄席などが開催され、市でもオペラや合唱の実施・支援を行ってきた。今後も指定管理者などと連携し、文化関連事業を開催する。
- 天文台建設の施策が見当たらない
- 天文台設置の原資は、すべて「ふるさと応援寄附金」。寄附者の意思で実現するため、記述していない。なお、この制度を利用した事業実施については、構想に盛り込んだ。
- 老人クラブは入会者が少なく、存続が困難なところがある。具体的な対策を講じてもらいたい。
- 老人クラブの活性化や具体的な高齢者福祉施策は、次期高齢者保健福祉計画で対応する。
- 運動公園や自転車ロードなどを整備してもらいたい。
- 総合運動公園の設置については、財政状況を勘案して検討したい。
- 観光名所の宣伝やアンテナシヨップなどに力を入れてもらいたい。
- 「観光の推進」の中での検討事項である。



問い合わせ先
糸島市経営企画課
☎(092)206-1
E-mail
keieikakaku@city.koshima.lg.jp

ツアーの行程

出発

- 糸島市役所本庁舎、二丈庁舎、志摩庁舎で出発
- 桜井神社(県指定文化財)
- 九州大学伊都キャンパス
- ビッグオレンジ(全体説明)～工学部風洞実験棟～セスナ機見学～海洋船舶実験棟見学～ビッグさんど(昼食)
- 伊都菜彩(買い物)
- 志摩歴史資料館(おひなさま展)見学

解散

糸島市役所本庁舎、二丈庁舎、志摩庁舎で解散



工学部風洞実験等を体験する子どもたち

今回の「ふれあいバスツアー」は、九州大学の実験施設を見学します。みなさんの参加をお待ちしています。

8時30分出発、16時解散予定
集合・解散場所 糸島市役所本庁舎(二丈志摩庁舎)
参加料 1000円(昼食代、保険料などを含む)
※小・中学生が保護者などと

九大・糸島会 No.3 News

大学の実験施設を見学しませんか

ふれあいバスツアー参加者募集

九大・糸島会では、九州大学と糸島市民の交流を図るため、バスツアーを開催します。



過去のふれあいバスツアーでは、九州大学の総合研究博物館などを見学しました

申し込み問い合わせ先
糸島市学研都市推進課
☎(092)20664
FAX(324)0239
E-mail gakkentoshi@city.hoshima.lg.jp

参加する場合は、一人500円。なお、昼食が不要な未就学児は無料です。
募集人数 60人(先着順、定員になり次第締め切り)。
募集期間 2月15日(火)
申込方法 市役所学研都市推進課まで、氏名、年齢、住所、連絡先、乗車場所を電話またはFAXメールで申し込んでください。

サテライト・ミュージアム

実物の資料を展示

九州大学総合研究博物館は、市内3か所に展示ケースを設置し、大学が収蔵する資料を定期的に紹介しています。これまではパネル展示でしたが、今後は実物を展示することにし、貴重な資料を実際に見ることが可能になりました。

今回の展示は、「ケイテテス海綿石灰岩」という藻類や海綿、サンゴなど、海の生物の化石。約3億3千万年前のもので、化石は地質時代の生物の体や生活の跡(巣穴や足跡など)が地層中に保存されたもの。化石を調べると生物の体のつくりや進化の道筋、化石になった生物が生活していた時代や環境が分かります。

サテライト展示

九州大学には8万5000点を超える化石標本が保管されています。



サテライト展示された九大の化石標本

このサテライト展示は志摩歴史資料館で開催しており、以後、伊都文化会館、さららの湯と、展示を巡回する予定です。今後は化石以外の分野の資料も展示しますので、近くに来られたら、ぜひ見に来てください。

場所 伊都文化会館、さららの湯、志摩歴史資料館。

ツノゼミと世界の昆虫

志摩歴史資料館企画展示室では現在、「ツノゼミと世界の昆虫展」を開催中。小さなツノゼミの不思議な姿や世界の美しい昆虫をお楽しみください。

開催期間 1月30日(日)

みなさんのご意見をお待ちします

パブリックコメント募集

- ①糸島市地域交通計画(案)
- ②糸島市学術研究都市推進計画(案)
- ③障害者福祉長期計画(案)

市では、次の3つの計画を策定するため、市民のみなさんのご意見を募集しています。提出いただいたご意見を参考に、市の施策を行うための計画を策定します。多くの市民のみなさんのご意見をお願いします。



糸島市地域交通計画(案)

市では、「糸島市地域交通計画」を策定中です。この計画の素案について、市民のみなさんから意見を募集します。
応募用紙設置場所 糸島市地域振興課、二丈志摩庁舎総合窓口課、各校区公民館
募集期間 1月27日(木)から2月28日(月)まで

E-mail chikishinko@city.hoshima.lg.jp
提出先・問い合わせ先 糸島市地域振興課 ☎(092)20662

糸島市学術研究都市推進計画(案)

新都市計画の重点プロジェクトに「九州大学との連携によるまちづくり」を掲げています。市では九州大学の持つ知的資源や活力を積極的にまちづくりに活用していきたいと考えています。

この度、その推進の柱となる糸島市学術研究都市推進計画(案)を策定しました。そこで、市民のみなさんからの意見を広く募り、今以上に市民が持つニーズ、要望に沿った連携を行うため、この計画の素案について、市民のみなさんから意見を募集します。

E-mail shogakukushi@city.hoshima.lg.jp
提出先・問い合わせ先 糸島市障害福祉課 ☎(332)2073

募集期間 1月15日(土)から2月14日(月)まで

障害者福祉長期計画(案)

市では、障がい者施策の基本的な計画である「障害者福祉長期計画」を策定中です。この計画の素案について、市民のみなさんから意見を募集します。

E-mail gakkentoshi@city.hoshima.lg.jp
提出先・問い合わせ先 糸島市学研都市推進課 ☎(332)20664

共通事項

応募方法 応募用紙を備え付けている施設、または市ホームページに掲載された計画案を一読の上、所定の応募用紙に住所、氏名、連絡先、そして意見を記入し、直接持参するか、郵送やFAX、電子メールなどにより提出。

応募資格

糸島市内に居住・通勤・通学する個人、および市内にある企業・団体。
※応募用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。
※提出されたご意見に対し、個々の回答はできませんが、みなさんからのご意見を参考に、計画の策定について審議をします。
※住所、氏名が未記入のものは無効となりますので、ご注意ください。

FAX(324)0239
ホームページ http://www.city.hoshima.lg.jp
送付先住所 〒819-1192 糸島市前原西1-1-1



市民提案型

まちづくり事業の紹介 3

市では、地域課題の解決につながる活動を支援するため、市民活動団体が提案実施する事業に補助を行っています。

糸島を愛し、糸島を伝える 糸島ふるさとガイド

この町を愛する有志が集い、糸島を訪れる人々に歴史や自然・文化の魅力を伝えるために活動しています。神社や遺跡、郷土芸能、工房の案内など、活動の輪も広がっています。「糸島ファン」が増えることを願い、糸島を「もっと知りたい」という人の参加をお待ちしています。

問い合わせ 糸島市観光協会
〒809-2332 2098
前原支所



糸島の魅力を案内します



壊れたおもちゃを修理

壊れたおもちゃを無償修理 おもちゃ病院伊都国

「壊れてしまった大事なおもちゃに新しい命を」とスローガンに、子どもの目の前でおもちゃを無償で修理しています。生き返ったおもちゃに1層の愛着を持ってもらい、物をたいせつにする優しい心と環境をたいせつにする心」を育んでもらうことがスタッフの願いです。

問い合わせ 波多江
〒809-0913 97186

前原宿場通りを活性化 「前原宿場通り」応援隊

前原の中心市街地に宿場の風情を呼び戻し、そこに暮らす人たちがその素晴らしさを実感し、訪れる人たちが魅力を感じるようにと願い、活動をしています。また他の宿場町でのイベントなどに参加し、積極的に「前原宿場通り」のPR活動も行っています。

問い合わせ 事務局
〒809-0373 80512



いろいろなイベントでPR活動も行う

第23回アジア太平洋子ども会議・イン福岡

子ども大使受け入れ家庭募集

市は、毎年アジア太平洋の国や地域から11歳のごとも大使250人を招き、交流しています。みなさん、ホストファミリーとして「世界の懸け橋」になりませんか。

募集内容

「大使受け入れ」6家族（大使と同年代の子どもがいる家庭。特に11歳の子どものいる家庭を優先）
「引率者（大人）受け入れ」1家庭（子どもがいない家庭可。引率者性別は未定）



毎年、アジア太平洋の国々から、子ども大使を受け入れている（写真はニュージーランドの子どもたち）

※応募多数の場合は、申し込み先着順。
※7月22日（金）から23日（土）までは、交流キャンプに参加予定です。

※ホームステイ期間は、フライトスケジュールにより異なります。

応募資格
①子ども大使を家族の一員として温かく受け入れ、積極的に事業に関わることができること

申し込み期間 7月16日（土）から27日（水）まで
申し込み先着順

応募方法 所定の申込用紙を市役所本庁舎地域振興課に提出
※申込用紙は、地域振興課窓口にて設置。

締め切り 2月10日（木）

申し込み問い合わせ先
糸島市地域振興課
☎(332)2062
FAX(324)0239

ふれあいの

居場所普及勉強会

糸島市と（財）さわやか福祉財団では、助け合い・支え合いの社会づくりをめざし、地域の茶の間のような居場所づくりを行うボランティアの輪を広げるために、研究会を開催します。

講師の実践する常設型地域の茶の間「うちの実家の先進的な取り組みを見聞でき、交流のできる絶好の機会です。開催日時 2月26日（土）9時30分から12時まで
会場 伊都文化会館



地域の茶の間「うちの実家」の様子

①講演「人と人のつながりから始まる安心社会」河田珠子さん「うちの実家実行委員会代表」
②交流会 田代久美枝さん（おとなりさんネットワーク「えん」代表）
定員 30人
対象 居場所づくり・サロン活動に興味のある人
参加費 無料
申込方法 電話・FAX・Eメールにて申し込み
※住所・氏名・電話番号を明記してください。
申込締切 2月24日（木）

河田 珠子さん



新潟県で「地域の茶の間」「うちの実家」を立ち上げられた河田さんは、子どもから大人まで、障がいの有無に関係なく自由に集える場をつくりました。この「地域の茶の間」は反響を呼び、新潟県内には約3,000か所にも広がっています。

講師プロフィール

- 新潟県生まれ（介護福祉士・社会福祉士主任任用資格）
- 新潟大学全学教育機構非常勤講師
- （平成2年）有償による会員制の市民相互の助け合い「まごころヘルプ」を開始
- （平成7年）安否確認と食の安心を目的に配食サービス「まごころ夕食」を開始
- （平成9年）誰でも参加できる孤独解消の場「地域の茶の間」開始
- （平成15年）泊まることもできる毎日型の地域の茶の間「うちの実家」を開始

申し込み問い合わせ先
糸島市NPO・ボランティアセンター「のらぼ糸島」
☎・FAX(324)0181
E-mail korabobo@city.iio-shima.lg.jp

参加者を募集します

グリーンツーリズム事業

福岡都市圏広域行政事業組合では、糸島市民を対象に水事情や環境保全のたいせつさを楽しく学ぶイベントへの参加者を募集しています。

行き先は、大分県日田市大山町です。ここは、糸島市を含む福岡都市圏共有の水源地として、大山ダム建設が進められています。ぜひご参加ください。

日時 2月22日（火）8時から17時30分まで
集合・解散場所 糸島市役所本庁舎正面玄関前

内容 大山ダム建設現場見学、梅干し作り、梅枝マイン、ショッピングなど。

参加料 無料（温泉入浴およびショッピングの代金は、個人負担となります。）

募集人数 40人
応募期限 2月4日（金）

申し込み問い合わせ先
糸島市水道課
☎(332)2082
FAX(324)1127
E-mail sudoo@city.iio-shima.lg.jp



※はがきの場合は、当日消印有効。

応募資格 18歳以上の市民

応募方法 はがき、FAX、Eメールのいずれかで、参加希望者全員「1グループ5人」までの郵便番号・住所・氏名（ふりがな）・年齢・性別・電話番号・緊急連絡先を明記の上、応募

※応募者多数の場合は、抽選となります。

申し込み問い合わせ先
糸島市水道課
☎(332)2082
FAX(324)1127
E-mail sudoo@city.iio-shima.lg.jp

平成21年度決算の状況

図1 ■ 1世帯当たりの歳入金額

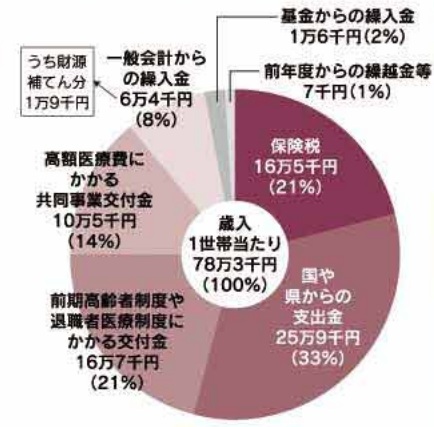
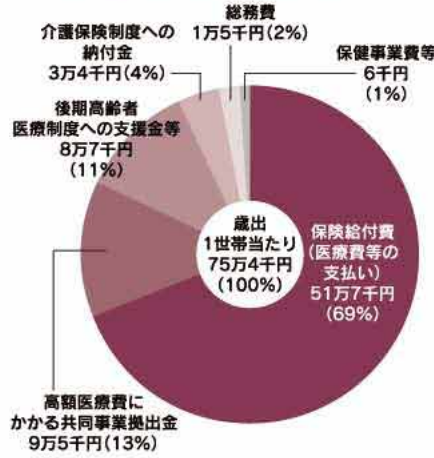


図2 ■ 1世帯当たりの歳出金額



※平成21年度国保年間平均世帯数 15,041世帯

歳入(図1)

1世帯当たりの歳入合計は、78万3000円です。加入者のみなさんが納付された保険料は、1世帯当たり16万5000円です。

そのほか、国や県からの支出金や前期高齢者制度、退職者医療制度からの交付金、一般会計からの繰入金などによって医療費などの支払いが賄われます。

歳出(図2)

1世帯当たりの歳出合計は、75万4000円です。歳出の約7割が保険給付費で、1世帯

何気なく摂っている嗜好品の量を振り返ろう

知らず知らずには摂ってしまう嗜好品おやつやジュースなどの嗜好品には砂糖を含むものが多く、摂り過ぎると、燃料(糖や脂肪)が余り、内臓脂肪として蓄積されます。

インスリンを分泌する膵臓に負担をかけない1日の砂糖の基準量は、調理に使う量も含め20g(糖尿

お酒やビールも脂肪に変身

お酒(アルコール)を摂ると肝臓は無害な物に変えようと最優先で処理をします。ただし、1時間に7gずつのアルコールしか処理できず、残りは、全身を回って肝臓に戻り、繰り返し代謝されます。

お酒と一緒に食べたつまみや食事などの栄養素も、アルコールの処理が終わるまで血液中で待機し、肝臓での処理を待ちます。

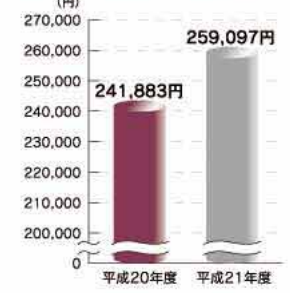
しかし、処理しきれなければ、脂肪として肝臓や内臓脂肪に蓄えられます。

翌日に影響を持ち越さないアルコール量は1日20gまで、60gを超えると肝臓は、アルコール処理のために終日フルタイムで働くこととなります。

アルコール20gに相当するお酒の量は、日本酒だ



図3 ■ 1人当たりの保険給付費



帯当たり51万7000円を支出しました。

また、後期高齢者医療制度や介護保険制度への納付も大きな負担となっています。

●一人当たり給付費の増一人当たりの保険給付費は

産育児一時金、葬祭費、審査支払手数料を除く)は、約25万9000円で、前年度より7.1%増加しました。

●繰入金が多かったら赤字

平成21年度は、黒字決算でしたが、財源補てんのための繰入金が多かったら赤字になっていました。

●厳しい台所事情

今後、長引く不況による保険料の収入減少や他の保険制度からの交付金の減少など歳入の伸びは期待できません。

その一方で、国保加入者の医療費をはじめ、後期高齢者医療への支援や介護保険への納付金など歳出は増加することが予想されます。

●医療費の節減にご協力を

今後、歳出が増え、これを賄う歳入が下回った場合、国保料の引き上げを検討しなければなりません。

このような状況を防ぐため、医療費節減の取り組みにご協力をお願いします。

問い合わせ 糸島市国保年金課 (332)2071

女性特有のがん検診のご案内

「女性特有のがん検診推進事業」(無料検診)の対象年齢の該当者に、8月下旬、無料クーポン券と検診を実施している医療機関が記載された案内を送付しています。無料クーポン券の有効期限は、平成23年2月28日(月)です。期限を過ぎると利用できなくなりますので、早めに受診してください。



- 対象者 ● 子宮頸がん検診
- 20歳:平成元年 4月2日~2年4月1日生まれ
 - 25歳:昭和59年 4月2日~60年4月1日生まれ
 - 30歳:昭和54年 4月2日~55年4月1日生まれ
 - 35歳:昭和49年 4月2日~50年4月1日生まれ
 - 40歳:昭和44年 4月2日~45年4月1日生まれ
- 対象者 ● 乳がん検診
- 40歳:昭和44年 4月2日~45年4月1日生まれ
 - 45歳:昭和39年 4月2日~40年4月1日生まれ
 - 50歳:昭和34年 4月2日~35年4月1日生まれ
 - 55歳:昭和29年 4月2日~30年4月1日生まれ
 - 60歳:昭和24年 4月2日~25年4月1日生まれ
- 受診希望者は、検診を実施している医療機関に直接ご予約をお願いします。
- がんは早期に発見すれば、治癒率が高くなります。ぜひ、この機会に自分自身のため、そして、たいせつな家族のために検診を受診してください。

問い合わせ 健康づくり課 ☎(332)2069

別表 ■ ご飯100g(茶碗軽め1杯)と同じカロリー(160kcal)のお菓子の量(上…脂質の量・下…砂糖の量)

| 目安量 | 30g | 50g | 60g | 100g |
|-----|-------------|------------|----------------|-----------|
| 洋菓子 | クッキー(3枚) | 8g 7g | ケーキ(半分) | 7g 15g |
| | チョコレート(6かけ) | 10g 12g | アップルパイ(半分の50g) | 9g 8g |
| | ピーナツ(大24粒) | 15g 0g | | |
| 和菓子 | せんべい(4枚) | 5g 0g | カステラ(2切れ) | 2g 19g |
| | かりんとう(太6本) | 4g 9g | 練りようかん(小2切れ) | 0g 30g |
| | | | 大福もち(1個) | 0g 10g |
| | | | あんぱん(半分) | 3g 17g |

肝臓は代謝の要

内臓脂肪の蓄積が進むと内臓脂肪自身から炎症を起こす物質を分泌し、肝臓に炎症を起こします。

もともと再生能力の強い肝臓ですが、修復作業を何度も繰り返すと、細胞の再生力が落ち、肝臓に弾力性がなくなり(はじめます)肝臓の線維化)この症状が肝硬変への入り口です。

肝臓と上手に付き合える食習慣を心掛けましょう。

問い合わせ 糸島市健康づくり課 (332)2069

図1 ■ 国民年金の給付は、3種類の基礎年金

| 老齢年金 | 障害年金 | 遺族年金 |
|----------------|--|-----------------------------|
| 65歳から生涯受けられます。 | 病気やけがで障がいのある状態になったとき、障がいの程度に応じて受けられます。 | 夫が亡くなったときに子のある妻または子が受けられます。 |

年金は世代と世代の支え合い

公的年金制度は、現役で働く世代がお年寄りの世代の年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本になっています。

かつては、祖父母、父母、子どもたちが一緒に暮らし、家族が高齢者を扶養することが一般的でした。しかし、核家族化が進み、兄弟姉妹が少なくなっている現在、老後の生活を自分の子どもに頼ることが難しくなっています。

公的年金制度は、長い老後の生活を安心できるものにするため、社会全体で高齢者を支えていく仕組みが必要であるという考えのもとで形成されてきた制度です。



図2 ■ 国民年金の被保険者の種別

| 被保険者の種類 | 第1号被保険者 | 第2号被保険者 | 第3号被保険者 |
|---------|------------------------------|--------------|--------------------|
| 対象 | 20歳以上60歳未満の自営業者、農林漁業者、学生など | 会社員、公務員など | 第2号被保険者に扶養されている配偶者 |
| 手続き | 市役所に届け出ます | 勤め先で手続きを行います | 配偶者の勤め先経由で届け出ます |
| 保険料 | 各自が個別に納付 ●H22年度は月額15,100円 | 給料などから天引き | 納付する必要はありません |

※国民年金(基礎年金)には、国内に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入します。

保険料を払えないとき
学生や収入が少なく保険料を払うのが経済的に困難な人のために「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など保険料の支払いを猶予する制度があります。
納付が困難だからといってそのままにせず、必ず手続き

年金手帳は大切に保管
国民年金や厚生年金などに加入すると、基礎年金番号を記載した年金手帳が交付されます。個人ごとの加入記録や納付状況などはこの番号で管理されます。
きしてください。

年金手帳は、年金の加入や脱退、申請などの手続きに必要となりますので、たいせつに保管してください。
問い合わせ
糸島市国民年金課
☎(093)22071
西福岡年金事務所
☎(088)39962

毎月の保険料
国民年金保険料は、月額1万5100円(平成22年度)。なお、保険料をまとめて前払

口座振替が便利でお得
口座振替は、窓口での現金

納付に比べ便利でお得です。口座振替には、毎月の保険料を翌月末に振り込む翌月末振替と当月末に振り込む早割があります。早割は月額50円割引されます。
また、口座振替で前納制度を利用する場合は、現金での前納に比べてさらに割引額が高くなりますので、とてもお得です。

国民年金の加入手続き
国民年金の加入手続きは、市役所国民年金課、各支所で直接手続きしてください。
※厚生年金保険や共済組合の加入者(第2号被保険者)は、勤務先で手続きを行います。
※第2号被保険者に扶養されている配偶者が20歳になったときは、第2号被保険者の勤務先を経由して手続きを行うこととなります。(図2)



日本に住む20歳から60歳未満の人はすべて国民年金に加入し、保険料を納めることになっています。
国民年金は老後の生活保障だけでなく、病気やけがで障害が残ったとき、一家の働き手が亡くなったときなど、あなたやあなたの家族を守ってくれます。
加入しなかったり、保険料の未納があると年金が受けられないこともあります。
「あの時に...」と後悔する前に、加入手続きをし、保険料を納めましょう。

20歳になったら 国民年金

- 使い捨てライターの使用の注意**
- ① 周囲に火の気がないことを確認する
 - ② 操作レバーを押し下げる
 - ③ 輪ゴムやカムテープなどで、押し下げたままのレバーを固定する
 - ④ 「シュー」という音がすればガスが噴出
 - ⑤ この状態のまま火の気がない風通しの良い屋外に半日から1日置く
 - ⑥ 念のため、着火操作をして、火が付かなければガス抜き終了
 - ⑦ もえるごみ袋に入れて捨てる

ライターは正しく捨てよう
不要なライターは必ずガス抜き

家庭にある使い捨てライター、もう使わないからと、安易に捨てていませんか。中身のガスが残っていると、事故のもとになります。



便利な道具も、安易に扱えば危険物となる

子どもの火遊びに注意しましょう

火遊びが原因となって、子どもたちが犠牲になる火災が毎年、新聞などで報道されます。
このような悲惨な火災を防ぐためにも、家の中にあるライターは、子どもの手の届かない所に置き、適切に処分しましょう。
また、子どもたちがライターで火遊びをしているのを見かけたら、すぐに注意し、やめさせましょう。

問い合わせ
糸島市生活環境課
☎(093)22068

こども環境フェスタ 2/13(日)開催
かえっこ&おもちゃ病院

遊ばなくなったおもちゃを持って、みんな集まれ!



壊れたおもちゃを修理したり、遊ばなくなったおもちゃを欲しい人とかえっこ(交換)したりする楽しいイベントです。みんな、遊びに来てね。

日時 2月13日(日) 10時から16時まで
場所 糸島市役所新館6階 市民サロン(入場無料)
おもちゃのかえっこ
遊ばなくなったおもちゃを、他の欲しいおもちゃと無料でかえっこできます。かえっこしたおもちゃは、長く大事に使おうね。
持ち込み人数 1人10点まで
おもちゃ病院
たいせつだったおもちゃを修理受付数 20点
※先着順で受け付けます。ただし、部品代は有料。
問い合わせ
ボランティア団体
おもちゃ病院伊都郡
☎090(9)13(9)7186

前原名店街に軽トラが並ぶ

唐津街道前原宿の軽トラ市
前原名店街で12月5日、前原市商工会が主催する「唐津街道前原宿 軽トラ市」が開催されました。

この日は、名店街の道端に軽トラやワゴンなど、40台以上が集結。車の荷台には、糸島の野菜や果物、カキ、鮮魚などたくさんの商品が並びました。

買い物に訪れた人たちは、商品を購入することとはもちろん、販売をしている生産者との会話を楽しみながら、店を回っていました。



軽トラの荷台に新鮮な食材がズラリと並び



教育長のスタートを合図に、元気に走る子どもたち

7人の走者が「たすき」をつなぐ

糸島市スポーツ少年団駅伝交流大会
12月12日、可也小学校グラウンドをスタート・ゴールに、第1回目となる糸島市スポーツ少年団駅伝交流大会を開催しました。

この日は、絶好の駅伝日和。男女合わせて32チームが参加し、1区間1.8kmのコースを7人の走者が「たすき」をつなぎました。

沿道では、保護者などが駆け付け、盛んに声援を送っていました。大会は、男子の部で可也ジュニアアロイヤルズ、女子の部で志摩ミニバスケケットボールクラブが優勝しました。



藁の上に子どもが乗って、波多江さんが縄を織るのをサポート

親子でチャレンジしめ縄作り

お正月を手作りのしめ縄で迎えよう

ファームパーク伊都国で12月5日、しめ縄作り体験を開催。名人の波多江誠一さんの指導で、7家族の親子などが、藁を織って、オリジナルのしめ縄を作りました。

縄を織るのが初めての人も多く、きれいに作り上げるのは至難の業。先生のしめ縄の出来栄えに、参加者から感嘆の声が上がります。

木槌で藁をたたいて柔らかくしたり、飛び出した藁を小まめに切って見栄えを良くするなど、しめ縄作りのコツを学びました。

長系校区の国際交流事業

親善大使など7人の留学生が参加

長系校区では、市の九州大学連携交流事業補助金を活用し、インドネシア出身の留学生との交流事業に取り組んでいます。

11月には、校区の親善大使にルトフィアナ・サリさんを任命。12月4日には、九州大学留学生との交流会を開催し、親善大使など男女7人の留学生が参加しました。

交流会では、留学生が小学校の持久走やもちつきに参加。また一緒に給食も食べ、児童や地域のみなさんと交流を深めていました。



子どもたちと給食を楽しむルトフィアナ・サリさん

地産地消のおいしい給食

麻生知事が南風小学校を視察

12月2日、麻生県知事が南風小学校の授業風景を視察し、4年3組の児童たちと一緒に、給食を楽しみました。

市内の学校給食には、糸島産の県産ブランド米「夢つくし」が約91%使用されています。小学校の時から、地産地消のおいしい米を食べられることは、とても幸せなことです。

知事は児童の「いただきます」の声に合わせて、おいしいご飯に有明海の「福岡のり」が付いた給食を楽しそうに食べていました。



テレビ取材中、知事の横で緊張気味の子どもたち



吹奏楽団の迫力ある演奏に会場から拍手喝采

クリスマス気分を存分に堪能

クリスマスコンサート2010

伊都文化会館で12月12日、糸島市吹奏楽団によるクリスマスコンサート2010が開催されました。

コンサートは2部構成。1部はジブリ映画の音楽や、アメイジング・グレイスなどを吹奏楽団が演奏。2部では賛助出演の市内のボランティア団体による演奏が行われました。

クリスマスイルミネーションで飾られた会場にはたくさんの方が訪れ、繊細かつダイナミックな演奏に聴き入っていました。

さんかく情報局

～一緒に働きませんか～ vol.15

男女共同参画センターの嘱託員(任用予定1人程度)を募集します。



※郵送では提出できません。
申込書記布場所
 市役所人権政策課 男女共同参画センターラポールに備えています。
 ※郵送請求はできません。
 ※申込書は市ホームページからもダウンロードできます。

試験内容 作文、面接、パソコン技能
試験日 2月20日(日)
受付時間 8時10分
任用期間 4月1日(金)から平成24年3月31日(土)まで
勤務時間 原則として8時30分から17時15分まで(週4日程度)
 ※夜間および土日の勤務がありません。
報酬月額 18万2000円
保険・手当等
 ※通勤手当や賞与などの諸手当はありません。
 ※健康保険や厚生年金、雇用保険に加入(一部自己負担あり)

- 職務内容**
- ①男女共同参画推進に関する事業の企画および運営
 - ②センターの管理および庶務
- 応募資格**
- ①男女共同参画についての知識を持ち合わせている人
 - ②普通自動車運転免許証所持者(取得見込みを含みます)
 - ③平成5年4月1日までに生まれた人
 - ④年間を通して職務に従事できる健康な人

※平成23年度任用予定の他の嘱託員試験との重複申し込みはできません。
申込期限 2月10日(木)・祝日を除く、受付時間は8時30分から17時15分まで(昼休みを除く)
 ※書類が不備の場合は再提出となりますので、早めに出してください。
申込方法 申込書と受験票に必要事項を記入の上、3か月以内に撮影した写真(正面、無帽、無背景、縦4cm×横3cm)を貼付し、男女共同参画センターラポールに持参提出し

てください。
お問い合わせ
 男女共同参画センターラポール
 ☎(324)2800

平成22年度

明るい選挙 啓発ポスター

今年もたくさんのポスターの応募があり、市では小学生の部30点、中学生の部20点が入選。うち4作品は県の賞を受賞しました。

小学校5、6年生と中学生を対象に、明るく(明確に)正しい(公正な)選挙の実施や投票の参加呼び掛けを行う明るい選挙啓発ポスターの募集を行いました。
 今年は、市内22校から4000点を超える応募があり、

市選管では厳正な選考の結果、小学生の部30点、中学生の部20点の入選作品を決定。このうち4作品は県の賞を受賞しましたので紹介します。
 なお、広報紙で紹介できなかった入選作品は、市のホームページに掲載するとともに

に、次の期間に、糸島市役所本庁舎1階通路税務課前に掲示します。
小学生の部
 1月28日(金)まで
中学生の部
 1月31日(月)から2月14日(月)まで



福岡県選挙管理委員会 委員長賞 受賞



志摩中学校3年 田中 友也さん

福岡県選挙管理委員会 佳作 受賞



前原東中学校3年 松村 香奈子さん

福岡県選挙管理委員会 委員長賞 受賞



前原西中学校3年 奈須 千比呂さん

福岡県選挙管理委員会 委員長賞 受賞



志摩中学校2年 安部 綾さん

問い合わせ 糸島市総務課 ☎(332)2100

淀川天神社「百手祭り」

1月23日(日)正午から/淀川天神社(二丈深江)

五穀豊穡を願い、山盛りのご飯を食べる「百手祭り」が1月23日(第4日曜日)、二丈深江の淀川天神社で行われます。これは300年ほど続く伝統行事。

祝詞の後、手作りの弓が射られ、神社横の公民館で、ユーモラスな「大飯食い」が始まります。

氏子たちが、みそ汁と干物、ダイコンと大豆の煮物、クジラとセリの煮物をおかず、山のように盛られたご飯を食べます。給仕役は、みそ汁をついだりお酒を勧めたりしながら、お茶碗を奪い、ご飯を山盛りにして返します。お茶碗を出さないと、お酒が掛けられるなど、その駆け引きが面白いお祭りです。

山盛りご飯を食べる

問い合わせ 淀川天神社 ☎(327)0317

雷山公民館

雷山校区ファミリー バドミントン大会開催

曾根体育館/1月30日(日)8時45分開会式

1月30日(日)に曾根体育館で雷山校区行政区対抗のファミリーバドミントン大会を開催します。老若男女が気軽にプレーできるファミリーバドミントンで行政区選抜2チームが地元の名譽を懸けて熱戦を繰り広げます。

若いチームが勝つとは限らず、今年度どの行政区チームが優勝するか注目が集まっています。選手の応援のためにも曾根体育館にぜひ足をお運びください。



昨年度の大会の様子

問い合わせ 雷山公民館 ☎(323)0078

公民館からのお知らせ

ワーク・ライフ・バランスとは、誰もが仕事、家庭生活、地域生活、自己啓発など、さまざまな活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態にあることです。

人権センターでは、さまざまな男女差別を生み出す原因となっている男は仕事、女は家庭といった固定観念を、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の考え方を通して、見つめ直します。

初めての人にも分かりやすい内容です。ぜひご参加

お問い合わせ
 糸島市人権センター
 ☎(322)5095
 FAX(322)5099
 E-mail jinken@city.shima.jp

日時 2月5日(土)10時から11時まで
場所 市人権センター
参加費 無料
申込期限 1月31日(月)
申込方法 糸島市人権センター窓口または電話 FAX、Eメール

受講生の募集

ワーク・ライフ・バランス講座

人生の各段階に応じて、多様な生き方を選択し、実現できる社会は素敵です。



音楽

がやってくる

アクロス・レインボーコンサート

会場 糸島市人権センター(入場無料)

日時 2月1日(火)17時30分

アクロス福岡を飛び出して身近な会場で行われるアクロス・レインボーコンサートが開催されます。今回は、バレンタイン・コンサートと題し、弦楽四重奏による心温まる演奏をお送りします。



松岡祐美さん

演奏曲目

●愛の挨拶

●アくるみ割り人形より花のワルツ

●サウンド・オブ・ミュージック他

出演者プロフィール

●松岡祐美(ヴァイオリン)

福岡大学薬学部薬学科卒業。朔望氏に師事。福岡音楽学院非常勤講師、アルモニニア管弦楽団コンサートマスター。



本田麻衣さん

●本田麻衣(ヴァイオリン)

東京音楽大学大学院修了。2006年ウィーン・マイスタークラスにおいてモーツァルト賞を受賞。現在、福岡を中心に演奏活動を行う。アンダンテ音楽院ヴァイオリン講師。

●永岡いのり(ヴィオラ)

桐朋学園大学演奏学科卒業。



田村朋弘さん

●田村朋弘(チェロ)

大分県立芸術文化短期大学音楽科器楽専攻卒業。第5回九州音楽コンクール金賞および最優秀賞受賞。九州各地を中心にソロ、室内楽などの演奏活動を積極的に行っている。



永岡いのりさん

の各氏に師事。福岡音楽学院非常勤講師。

ヴァイオリンを朔望、篠崎功子の各氏に師事。その後、ヴィオラを店村眞樹および、黒川律子

いとしま文化財情報 vol.9

千支の起源

千支は十支と十二支の組み合わせで60を周期とする紀日・番号・数字を表すものでした。古代中国で生まれたもので、商(殷)の時代(約3700年から3000年前)には使用されていたことが、遺跡の出土品から確認されています。そのころは「十日十二辰」と表していたようです。

十二支は、国によって割り当てられた動物が違います。中国や日本、韓国、台湾、モンゴル、ロシアなどで

今年(癸卯)は辛卯(かのとう)になりました。そこで今回は千支にまつわるお話を紹介したいと思います。



瑞瑞光寺(志摩稲留)のウサギの絵馬

登場している国宝の鳥獣人物戯画(鳥獣戯画)12から13世紀には擬人化された多くの動物が描かれています。中でもウサギとカエルが相撲をしている場面は有名です。

卯年の縁起話は、ウサギの穏やかな様子から家内安全、跳躍する姿から飛躍を表すと考えられています。本年がみなさんの飛躍の年になりますよう、お祈り申し上げますとともに、今年もいとしま文化財情報」をよろしくお願ひします。

●日本へ伝来

後漢の時代(2000年ほど前)に十二支に動物を割り当て民衆に分かりやすくしたものが日本に伝わり、現在の十二支にな

親しまれてきたウサギ

ウサギは日本でも古くから親しまれてきた動物です。因幡の白うさぎは奈良時代にできた古事記に載っている話で、昔話のカチカチ山にもウサギが

消費生活啓発講座

若いうちから知っておきたい「お金」の話

糸島市消費生活センターでは、安心安全な消費生活を支援するため、今年1月から全3回の講座を開催しています。第1回目の講座に参加できなかった人も大歓迎です。積極的にご参加ください。



「がっちりとかしこく」

今後の講座案内

●第3回

上手なお金の借り方、クレジットカードの使い方ががっちり

日時 3月12日(土) 14時から16時まで

場所 伊都文化会館研修室

●第2回

社会保険でガッツリ

社会保険にも医療保険、労災保険、雇用保険、介護保険などの公的制度がありますが、案外知られていないことがたくさんあります。

日時 2月12日(土) 14時から16時まで

場所 伊都文化会館研修室

対象者 糸島市内に在住の人

講師 小串恵子さん(株キャンファー取締役、各専門学校FP講師、TVコメンテーター、糸島市消費生活相談員)

定員 50人

参加費 無料

※事前申し込みが必要ですが、定員になり次第、受け付けを締め切ります。

申し込み、問い合わせ

糸島市消費生活センター

☎(322)2098

博物館だより

1・2月の催しもの

館長講話

那馬台国以後の筑紫

日時 2月12日(土) 14時から

内容 「応神王朝と大和王権の確立」

講師 榊原英夫館長

名譽館長講座

日本考古学入門

日時 2月20日(日) 14時から

内容 「近・現代の考古学の諸問題」

講師 西谷正名誉館長

博物館講座「伊都学」

糸島の国指定文化財を中心に

日時 1月29日(土) 14時から

内容 「国宝 内行花鏡」

講師 國學院大学教授 柳田康雄氏

日時 2月19日(土) 14時から

第8回

申し込み、問い合わせ

伊都国歴史博物館

☎(322)7088



博物館講座で、古代の歴史を学ぶ

共通事項

各催しとも、定員や受講料などは次のとおりです。受講には事前申し込みが必要です。

定員 100人(先着順)

受講料 200円(資料代)

内容 「二貴山 銚子塚古墳」長野川流域の古墳群

講師 古川秀幸(学芸員)



糸島市では、市長を応援団長、市内飲食店や食品加工業者、宿泊施設、農産物直売所などを応援団員とした「地産地消応援団」を発足させ、地産地消の推進を図っています。さあ、あなたの周りに、地産地消応援団を掲げている店舗を探してみてください。地産地消応援団員は、随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

四季折々の料理 日本料理 いのうえ

玄界灘で水揚げされた新鮮な魚介類と、糸島産の旬の野菜など、地元の食材をふんだんに使用しています。

●店長から「ひとこと」
素材の味そのものを生かした、四季折々の日本料理を提供しています。おもてなしの心でみなさんのお越しを



お待ちしております。
●お問い合わせ
所在地 糸島市高田4丁目10-23
営業時間 11時30分から14時、17時から22時
☎(092)48000
http://www.geocities.jp/washoku_inoue

味処 どんどん

実家に帰ってきた気分。実家に帰ってきた気分と食事をしていくようなそんな気分になるお店です。
●店長から「ひとこと」
お客さまの「おいしかった」の声を励みに、安くてうまい物を作ろうと妻と2人で頑張っています。
ランチは500円で、ご飯



のお代わりは自由、食後のコーヒーはサービスです。
●お問い合わせ
所在地 糸島市志摩小富士2528番地2
営業時間 11時から14時、17時から22時
☎(0928)09699
糸島市農業振興課
☎(092)2087

糸島人

介護予防や認知症予防につながるダンスや手遊びなど新しい勉強の真っ最中です

中原 信恵さん(高祖/74歳)



ポールなどの道具を使ったニュースポーツの普及・指導やレクリエーションインストラクターの資格をいかして、怡土小学校の「あそびの城」や可也小学校など、市内の小学校で体操や伝承遊びを教えています。

伝承遊びは、子どもたちにとっても人気で、ビー玉や竹トンボ、プーメランのほか、はねつきやお手玉など、季節の遊びを教えています。自分で作ったおもちゃで遊ぶので、頭と指先も使います。ちゃんと遊べるまで、

子どもたちは夢中です。また、怡土小学校で全校生徒を対象にした体力測定に協力したり、昨年全国大会に出た桜野小学校のロープジャンプのお手伝いをしたり、忙しい毎日です。勤務先のマイネスハウスのみなさんに、私の活動を支援していただき、目いっぱい活動ができます。それがかえって健康の秘訣になっているのかもしれない。今は車で、どこにでも出かけることができますが、あまり動けないようになってから、校区の同年代のお年寄りを対象にした活動をしたいと思っています。今、介護予防や認知症予防につながるダンスや手遊びなど、新たなことを勉強している真っ最中です。

FP通信 冬の旬野菜 バイキング交流会

お待たせしました。回を重ねるごとに、ご好評をいただいている「旬野菜料理のバイキング」を開催します。地元自慢の安全安心な旬野菜を、伊都国即売会「旬の会」が見事に調理します。みなさんと一緒に試食をしながら、いろいろな野菜の新しい食べ方や調理方法を紹介し、この機会に、農業への理解を深めてもらい、もっと地元の野菜を使ってもえたらいいと考えています。



奮ってご参加ください。お待ちしております。
会場 ファームパーク伊都国
日時 2月11日(金)祝
受付 11時30分
開始 12時
定員 60人程度
参加費 中学生以上 1000円、小学生 500円
申し込み・問い合わせ
伊都国即売会レジ係
☎090(9096)9052
※9時から16時の間に
お申し込みください

地元産の旬野菜を使った多彩な料理の数々



図書館からのお知らせ

開館5周年記念事業 丸山雍成先生の講演会を開催

図書館では、12月5日に九州大学名誉教授の丸山先生を講師に講演会を開催しました。

今回は「降倭武將沙也可は原田信種か」をテーマに講演いただきました。

当日は、およそ100人が参加。丸山先生のユーモアを交えた話に、参加者は「糸島の歴史を学ぶことができ、住んでいる糸島が好きになった」と感想を語っていました。

臨時職員登録者募集

図書館の臨時職員を募集します。

資格 図書館司書の資格を有する人を優先します。
勤務日 火曜日から日曜日(月21日程度)
待遇・給与 市の規定によります。

申込要領 糸島市役所本庁舎の総合案内や人事秘書課窓口、二丈庁舎および志摩庁舎の総合窓口課備付けの登録申込書に必要事項を記入の上(図書館司書資格所持者は証明書等の写しを添付)、人事秘書課まで直接ご提出ください。
※登録申込書は糸島市ホームページからダウンロードできます。

問い合わせ
糸島市図書館
☎(092)14322
http://www.lib-itoshima.jp/

くらしの情報

| 1月 | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 | | | | |

| 2月 | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | | | | |

■2月の納期

| | |
|------------|-----|
| 市県民税 | 随時 |
| 固定資産税 | 4期分 |
| 国民健康保険税 | 9期分 |
| 介護保険料 | 9期分 |
| 後期高齢者医療保険料 | 8期分 |
| 上下水道料金 | 6期分 |
| 保育料 | 2月分 |
| 市営住宅家賃 | 2月分 |

■表紙の写真
寒い、痛い、寒みそぎ
自糸熊野神社



水の中で輪に男たち
400年以上続く伝統行事「寒みそぎ」が12月18日未明、自糸熊野神社で行われました。
当日の気温は5.5℃、水温は6℃と寒く、服を着ている見物人でさえ凍える寒さ。
約80人の男たちはふんどい一枚で「オイサ、オイサ」と掛け声を上げながら川に入り、大声を出して水を掛け合ったり、輪になったりしていました。

募集・申請

求職者を対象に実施

新生活産業合同会社説明会
県と(社)福岡県雇用対策協会では、求職者を対象に、合同会社説明会を行います。
新生活産業分野(個人・家庭向けサービス業)の企業を中心に24社が集まり、やりがいのある仕事をお探しの人は、ぜひご参加ください。
日時 2月3日(木) 13時から16時30分まで
対象 求職者および平成23年3月卒業予定の人
※高校生は除きます。
場所 天神ビル11階10号会議室(福岡市中央区天神2-12-1)

問い合わせ

福岡県新生活産業就職支援事業事務局
☎(0)173701

嘱託員を募集します

消費生活相談業務
糸島市消費生活センターでは、嘱託員を募集します。
募集期間 1月17日(月)から2月10日(木)まで
職務内容 消費生活に関する知識の普及啓発、相談受付、アドバイスなど。
任用期間 4月1日(金)から平成24年3月31日(土)まで(週4日程度の勤務)
募集人員 1人(採用できない場合もあります)
①消費生活専門相談員、消費

- 生活アドバイザー、消費生活コンサルタント
- ②普通自動車運転免許証
- ③パソコンの基本的操作ができる人
- ④任用期間を通じて職務に従事できる健康な人
- 勤務時間 原則として8時30分から17時15分まで
- 報酬月額 18万2000円
- ※通勤手当、期末勤勉手当などの支給はありません。
- 社会保険 健康保険や厚生年金、雇用保険に加入。
- 試験日 2月19日(土)
- 会場 糸島市役所
- ※なお、申し込みは1人につき1職種となります。
- 申し込み問い合わせ
糸島市消費生活センター
☎(332)2098

糸島市消費生活センター

アパートを引っ越したEさん、退去時に敷金が返金されると思っていたら、壁クロスの張り替えやハウスクリーニング代などの請求があり「差し引き返金無しです」と言われました。特に汚した覚えもなく、納得できません。

まずは、ご相談を...



通常使用による消耗の修理費用を賃借人が一方的に負担する特約は無効とする判決が出ています。国土交通省も「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」で、解決方法を示しています。

問い合わせ
糸島市消費生活センター ☎(332)2098
相談日時 月から金曜日まで(土・日・祝日を除く)9時から17時まで

臨時職員の募集

緊急雇用創出事業

糸島市管財契約課では、臨時職員を募集します。
業務内容 工事の検査・書類審査など
募集人員 1人
勤務場所 糸島市本庁舎管財契約課
期間 2月1日(火)から3月31日(木)まで
賃金 時給830円
応募条件 現在失業中で、公共工事の検査の経験がある。または公共工事に指導的な立場で携わった経験がある人。
応募要項 管財契約課に登録申込書を提出。
※登録申込書は管財契約課、または市ホームページからもダウンロードできます。
受付期限 1月24日(月)まで、1月下旬に通知。
応募先 問い合わせ
糸島市管財契約課
☎(332)21003

生徒を募集します

福岡高等視覚特別支援学校
福岡高等視覚特別支援学校では、次の学科の平成23年

度入学者を募集します。
視覚に障害のある人(両目の矯正視力がおおむね0.3未満。視野狭窄などが重度な視機能障害)はぜひ一度ご相談ください。
高等部本科 普通科、生活技能科、保健療理科
専攻科 保健療理科、療理科、研究科

募集期間 1月31日(月)から2月10日(木)まで
退学日 3月4日(金)
合格発表 3月16日(水)
問い合わせ
福岡県立福岡高等視覚特別支援学校(〒818-0014 筑紫野市大字牛島15-1)
☎(0)9253053
http://fukuh-vs.ku.ed.jp

講演会・相談

第15回伊都の国合唱交流会
入場は無料です
伊都の国合唱交流会では、市内で活動する合唱団の発表や市民との交流を図るため交流会を開催します。

開催日 2月6日(日)
開場 12時30分開演(13時)

会場 前原公民館大ホール
入場料 無料
問い合わせ
伊都の国合唱交流会実行委員会
☎(324)0773

いとひと学びの時間

公開講座を実施します
NPO法人いとひとねっとでは、公開講座「考えてみませんか?赤ちゃんテレビ・ビデオ」の受講生を募集します。
日時 1月26日(水)10時から12時まで
会場 伊都文化会館
講師 古野陽一さん(子どもが未来へ代表、NPO法人子どもメディア常務理事)
受講料 無料(託児有料)
受講定員 20人
託児定員 12人 ※受講託児ともに事前申し込みが必要です。
申し込み問い合わせ
NPO法人いとひとねっと
☎FAX(332)9716

弁護士無料法律相談会

開催25周年記念
県弁護士会では、相談セン

平成22年度・糸島市

ジュニア・リーダー研修会

市では、市内の中学生を対象に研修会を実施し、ジュニア・リーダーの育成に取り組んでいます。

ジュニア・リーダーとは、さまざまな生活・自然体験をとおして日常生活に必要な知識や技術を身に付けた、地域子ども会で活動する中・高校生リーダーです。



研修では井原山にも登りました

市教育委員会主催、市子ども会育成会、連絡協議会主管で、市内の中学生を対象に研修会を行い、研修の修了者をジュニア・リーダーに認定しています。毎年、計3回、5日間の研修会を開催しており、今年度は11月27日、28日に最後の課程を瑞梅寺山の家で行いました。

研修では、先輩たちのサポートでプログラム作りや安全管理などの講義、野外炊飯、登山などの実践活動を実施。またジュニア・リーダーとしての心構えを学び、交流を深めました。今年度は新たに15人のジュニア・リーダーが誕生。今後、研修で育んだ知識と技術を生かし、地域で子ども会への活動盛り上げてくれると期待しています。

問い合わせ
生涯学習課
☎(332)2092

別表

| | | |
|--------|------------|-----------------|
| 利用日時 | 月曜日 土曜日 | 13:00~ 16:00 |
| | 木曜日 | 16:00~ 19:00 |
| 予約受付時間 | 月曜日 金曜日 | 9:00~ 19:00 |
| | 土曜日 | 9:00~ 16:00 |
| | 日・祝日 | 9:00~ 13:00 |

ター開設25周年を記念し、市民サービスと広報活動のため、次の期間、無料法律相談会を開催します。

期間 2月1日から14日までの月・木・土(別表)

※事前の予約が必要(また、利用は一人ひとりで)。

相談時間 一人当たり30分

場所 いとしま弁護士センター(糸島市前原中央2-6-18 平ビル2階(佐賀銀行横))

予約問い合わせ 福岡県弁護士会いとしま弁護士センター

☎(321)4400

司法書士 無料法律相談会

気軽に相談ください

振り込め詐欺や架空請求などの悪質商法、多重債務、

相続など身近な法律トラブルについての相談会です。事前予約は不要、秘密も厳守されます。

日時 2月19日(土)10時から13時まで

会場 健康福祉センターふれあい

問い合わせ 福岡県司法書士会福岡西支部

☎(845)5822

いじめ・セクハラ集中相談会

一人で悩まず、まずは相談

増加する職場のいじめ、セクシュアルハラスメントの問題に対して、労働者、使用者を問わず、電話や面談で相談をお受けします。

事前予約は不要、秘密も厳守されます。

相談日時 1月26・27日(水・木)9時から20時まで

実施場所 福岡県福岡労働者支援事務所(福岡市中央区赤坂1-8-8 福岡県福岡西総合庁舎5階)

電話相談(相談料無料) ☎(735)6149

相談員 福岡県福岡労働者支援事務所職員

※1月27日(木)15時から19時

時のみ弁護士が対応

問い合わせ 福岡県福岡労働者支援事務所

☎(735)6149

障がい者雇用促進面談会

障がい者の就業機会を拡大するため、企業の人事担当者と直接面談できる面談会を次のとおり開催します。

日時 2月23日(水)12時から16時まで

会場 福岡国際会議場2階多目的ホール(福岡市博多区石城町2-1)

内容 45社の求人事業所(予定)が参加し、企業ガイダンスや面談を実施。

※予定求職者数は400人。

問い合わせ 福岡西公共職業安定所

☎(881)8609

FAX(883)5871

オストメイト健康教室

自己管理の勉強のために

人工肛門や人口膀胱を手術で造設した人やその家族を対象に「オストーマ管理全般」の健康教室を行います。

会場 丸田池公園

問い合わせ 糸島市施設管理課

☎(332)2078

総務省からのお知らせ

情報公開・個人情報保護総合案内所

総務省では、本省や管区行政評価局、行政評価事務所などに「情報公開・個人情報保護総合案内所」を設置しています。

ここでは、国の行政機関や独立行政法人などの情報公開制度や個人情報保護制度などの案内や情報提供を行っており、例えば「開示請求はどうすればいいの」といった疑問にもお答えします。ぜひご利用ください。

場所 福岡合同庁舎本館8階 総務省九州管区行政評価局内(福岡市博多区博多駅東2-11-1)

開設時間 9時から17時まで ※土・日曜日、祝日、年末年始を除きます。

問い合わせ 情報公開・個人情報保護総合案内所

☎(431)7083

FAX(431)7084

戦没者などのご遺族のみなさまへ

「第9回」特別弔慰金のお知らせ

対象者は戦没者などの死亡当時の遺族です。

平成17年4月1日から平成21年3月31日までに公務扶助料や遺族年金などの受給者が亡くなるなどにより、平成21年4月1日時点で年金額などの受給権者がいない場合、次の順番による先順位のお一人に支給されます。

請求期限を過ぎると時効により権利が消滅し、特別弔慰金を受け取ることができなくなりますので、請求漏れのないよう十分ご注意ください。

注 既に特別弔慰金を受けている場合は今回の対象となりません。

順位 ①平成21年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した人

②戦没者などの子

③戦没者などの父母・孫・祖

父母・兄弟姉妹(詳細順位あり)

※戦没者などと生計関係があった人で、平成21年4月1日時点で婚姻していたとしても氏が変わっていない人、または同日に遺族以外の人と養子縁組をしていない人に限ります。

④⑤以外の戦没者などの父母・孫・祖父・兄弟姉妹詳細順位あり)で、戦没者などと生計関係のない人や生計関係があったが③に該当しない人

⑥①から④以外の戦没者などの死亡時まで1年以上生計関係を有していた3親等内の親族。

支給内容 額面24万円、6年償還の記名国債

請求期間 平成24年4月2日(月)

問い合わせ 糸島市保護課

☎(332)2072

糸島犯罪被害者支援協議会を開催

糸島犯罪被害者支援協議会は、被害に遭われた人やご家族が関わりを持つことにならざるままな機関や団体が互いに連携しながら、犯罪被害者の支援を行うことができるよう、平成12年に発足したもので、現在は、行政・警察・医療・教育・民間等14の機関・団体が参加しています。

犯罪被害者等支援基本法は、「すべての犯罪被害者等は、個人の尊厳が重んじられ、その尊厳がふさわしい処遇を保障される権利を有する」と定め

ています。

同協議会では、犯罪被害者を支援するネットワークを広く、被害者・遺族にやさしいまちとしまをめざします。

問い合わせ 糸島警察署

☎(323)0110

被害者支援を行うため、各機関・団体が連携



被害者支援を行うため、各機関・団体が連携

特に初心者自己管理の勉強にぜひご参加ください。

日時 1月30日(日)13時から16時まで

場所 春日市原町3-1-7クローバープラザ502号研修室

☎(584)1212

講師 谷川新太郎さん(皮膚・排せつケア認定看護師)

参加費 無料

問い合わせ 日本オストミー協会福岡県支部 牛島

☎090(7921)1129

FAX(575)1741

お知らせ

育児や家事を頑張るママへ

毎日育児や家事を頑張るママを対象に講座を行います。

同世代のママたちと一緒に「私」が主役の時間をつくりませんか。私らしい生き方、私の夢、新しい私、今の私を見つめ、今後の私を考える心がハッピーになる楽しい講座です。

日時 2月22日(火)から

20日(日)まで

2月5日(土)から

20日(日)まで

広報 Itoshima Public Information Calendar

2月 February

休日・夜間等当番医

| 日時 | 場所 | 電話番号 |
|-----------------|-------------|------------|
| 日・祝日 9:00~12:00 | 糸島口聖保健康センター | ☎(324)4317 |

| 日時 | 場所 | 電話番号 |
|-------------------|--------------|------------|
| 月~金曜日 19:00~翌6:30 | 市休日・夜間急患センター | ☎(329)1190 |
| 土・祝前日 19:00~翌9:00 | | |
| 日・祝日 9:00~翌6:30 | | |

| 日時 | 日祝 | 場所 | 電話番号 |
|-------------------|--------------|------------|------------|
| 月~金曜日 19:00~翌6:30 | 市休日・夜間急患センター | ☎(329)1190 | |
| 日・祝日 9:00~18:00 | 2/6(日) | 美医院 | ☎(327)0788 |
| | 2/11(金・祝) | 友田外科医院 | ☎(322)3363 |
| | 2/13(日) | 太田脳神経外科医院 | ☎(323)1251 |
| | 2/20(日) | 糸島医師会病院 | ☎(322)3631 |
| | 2/27(日) | 井上病院 | ☎(322)3437 |

土・日・祝日について、上記時間外は、救急告示医療機関などへ電話でご確認の上、ご来院ください。
 (救急告示医療機関) 有田病院☎(322)2061 井上病院☎(322)3437 漆辺整形外科病院☎(323)0013
 (県救急医療情報センター) ☎(471)0099

2月の健診などの日程

| 内容 | 実施日(曜) | 受付時間 | 場所 |
|---------------|------------------|-------------|----------------------|
| 4か月児健診 | 16(水)、22(火) | 13:00~13:30 | 市健康福祉センター あごら |
| 10か月児健診 | 4(金)、9(水) | | |
| 1歳6か月児健診 | 3(木)、10(木)、15(火) | 9:30~11:00 | 市役所第二庁舎3階 ☎(324)4109 |
| 3歳児健診 | 1(火)、8(火)、17(木) | | |
| のびのび相談(育児相談) | 23(水) | | |
| もぐもぐ教室(離乳食教室) | 24(木)(要予約) | 9:45~10:00 | 市役所第二庁舎3階 ☎(324)4109 |
| 母子手帳交付 | 3(木)、16(水) | 9:30~11:00 | |
| のびのび相談(育児相談) | 4(金) | 10:00~11:00 | 二ツ庁舎 |

問い合わせ 糸島市健康づくり課☎(332)2069

各種定例相談

| 相談内容 | 実施日 | 時間 | 場所 |
|-----------|-------|-------------|-------------------------------------|
| NPOに関する相談 | 毎週火 | 9:00~17:00 | 市NPO・ボランティアセンターこら糸島 ☎(324)9181(要予約) |
| 職業相談 | | 8:45~17:00 | 糸島市ふるさとハローワーク ☎(321)1610 |
| 消費生活相談 | | 9:00~17:00 | 消費生活センター(市役所商工観光課内) ☎(332)2098 |
| 家庭児童相談 | 毎週月~金 | 8:30~17:00 | 市役所子ども課 ☎(332)2074 |
| 子育て支援相談 | | 8:30~17:00 | 市役所子ども課(子育て支援センターは土曜日実施) ☎(321)0464 |
| 教育相談 | | 10:00~18:00 | 市役所第二庁舎3階 ☎(324)4109 |
| 女性相談・DV相談 | | 9:00~17:00 | 市役所人権政策課 ☎(322)2845 |
| 人権に関する相談 | 毎週火~日 | 9:00~17:00 | 糸島市人権センター ☎(322)5095 |

※実施日が祝日と重なる場合は実施しません。

水通当番

| 期間 | 会社名 | 電話番号 |
|-------------|-------------|------------------------|
| 1月31日~2月6日 | NSK(株)糸島営業所 | ☎(324)5968 [(323)0687] |
| 2月7日~2月13日 | (有)西村住宅設備 | ☎(328)1530 |
| 2月14日~2月20日 | (有)持田管工 | ☎(322)5795 [(323)0903] |
| 2月21日~2月27日 | (有)河上設備 | ☎(325)0352 |
| 2月28日~3月6日 | (株)浦山設備 | ☎(326)5124 |

※[]内は、夜間・日曜祝日の電話番号。 ※修理は有料です。

| 日曜日 | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|---|-----|--|--|---|---|--|
|  | | ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 〈あごら ☎(324)1660 (要予約)〉 ●心配ごと相談 13:00~16:00 〈ふれあい ☎(327)3514)〉 ●人権相談 13:00~16:00 〈人権センター ☎(322)1697)〉 | ●女性の心理 カウンセリング 10:00~16:00 〈人権センター ☎(332)2075 (2日前までに要予約)〉 | ●糸島市ボランティア 派遣事業実践活動報告会 14:00~16:00 〈前原公民館(糸島市 ボランティア派遣事業事務局 ☎(321)1281)〉 ●都市緑化フェア 糸島榎木まつり (20日まで) 〈丸田池公園(施設管理課 ☎(332)2078)〉 | ●糸島市ボランティア 派遣事業実践活動報告会 14:00~16:00 〈前原公民館(糸島市 ボランティア派遣事業事務局 ☎(321)1281)〉 ●都市緑化フェア 糸島榎木まつり (20日まで) 〈丸田池公園(施設管理課 ☎(332)2078)〉 | ●第2回 消費生活啓発講座 14:00~16:00 〈伊都文化会館研修室 糸島市消費生活センター ☎(332)2098 (要事前申し込み)〉 |
| ●第15回伊都の国 合戦交流会 13:00~ 〈前原公民館 (伊都の国合戦交流会 実行委員会 ☎(324)0773)〉 | | ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 〈あごら ☎(324)1660 (要予約)〉 ●人権相談 13:00~16:00 〈人権センター ☎(322)1697)〉 ●人権相談 13:00~16:00 〈ふれあい ☎(322)1697)〉 | ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 〈あごら ☎(324)1660 (要予約)〉 ●人権相談 13:00~16:00 〈人権センター ☎(322)1697)〉 ●人権相談 13:00~16:00 〈ふれあい ☎(322)1697)〉 | ●社保・年金相談 10:00~15:00 〈人権センター ☎(322)5095)〉 | ●心配ごと相談 13:00~16:00 〈二丈苑 ☎(325)0433)〉 ●女性の心理 カウンセリング 10:00~16:00 〈ラポール ☎(332)2075 (2日前までに要予約)〉 | ●第20回 冬の旬野菜バイキング 受付11:30 開始12:00~ 〈ファームパーク伊都国 (伊都国即売会レジ係 ☎090(5928)3052)〉 |
| ●子ども環境フェスタ 10:00~16:00 〈糸島市役所 新館6階 市民サロン おもちゃ病院伊都国 ☎090(9139)7186)〉 | | ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 〈あごら ☎(324)1660 (要予約)〉 ●人権相談 13:00~16:00 〈人権センター ☎(322)1697)〉 | ●教育相談 10:00~16:00 〈人権センター☎(322)1697)〉 | ●女性の心理 カウンセリング 10:00~16:00 〈人権センター ☎(332)2075 (2日前までに要予約)〉 | ●消費生活相談 9:00~12:00 〈人権センター ☎(332)1697)〉 | ●行政相談 13:30~15:30 〈人権センター ☎(322)1697)〉 |
| ●納税相談 8:30~17:00 〈市役所収税課 ☎(332)2067)〉 | | ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 〈あごら ☎(324)1660 (要予約)〉 ●人権相談 13:00~16:00 〈人権センター ☎(322)1697)〉 | ●社保・年金相談 10:00~15:00 〈人権センター ☎(322)5095)〉 | ●女性の心理 カウンセリング 10:00~16:00 〈ラポール ☎(332)2075 (2日前までに要予約)〉 | ●障がい者総合相談 13:30~16:00 〈市役所403会議室 (障害福祉課 ☎(332)2073)〉 | |
| ●リサイクルプラザ 抽選会 14:00~ 2/6日 リサイクルプラザ ☎(327)5330 (当日12時までに 要申し込み) | | ●高齢者相談会 13:00~15:00 〈あごら ☎(831)4154)〉 | | | | |

いとしま TOPICS

●目標は2014年のソチオリンピック

スピードスケートを頑張っている糸島高校1年生の辰巳香子さんは、青森県で1月26日に開催される国体に出場することが決定し、その報告を行うために市長室を訪れました。
 辰巳さんが出場する種目はショートトラック。市長室に入り少し緊張した様子で報告を行っていましたが、最後は市長としっかり握手を交わしながら、「自信を持って国体に行ってきます」と自信に満ち溢れた様子で話っていました。



「目標はソチオリンピックです」と胸を膨らませる辰巳さん

編集後記

子どもが生まれ、早くも3か月が経ちました。ようやくも抱わり、次のステップである「寝返り」を頑張っているようです。
 私が独身だったころは、正直な話、子どもが嫌い、わが子が生まれても好きになれないのではないかと不安な気持ちを抱えていました。人は変わるんですね。今では、わが子を溺愛している自分があります。子どもが少しずつ物を覚えていき、私の行動に何らかの反応を見せてくれる。そんなわが子の成長ぶりが、私の原動力になっていることに気がつきました。
 そして、子どもの成長を見ながら気づいたことがもう一つ、自分の親への「ありがとう」という感謝の気持ちです。(友岡)

ごみを分けて資源に

| 可処分ごみの量の変化 | 前年同月比 |
|------------|---------|
| 平成22年12月中 | 2,153トン |
| 前年同月比 | -5.9% |

※専門スタッフによる相談を24時間体制で行います。